

平成28年第1回
掛川市・袋井市病院企業団議会議定例会
会議録

掛川市・袋井市病院企業団

平成28年第1回 掛川市・袋井市病院企業団議会定例会
付議事件及び審議結果

○提出議案

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日	議決内容
議案第1号	平成27年度掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計補正予算（第2号）について	28.2.8	28.2.8	原案可決
議案第2号	掛川市・袋井市病院企業団債権管理条例の制定について	〃	〃	〃
議案第3号	掛川市・袋井市病院企業団職員定数条例の一部改正について	〃	〃	〃
議案第4号	平成28年度掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計予算について	〃	〃	〃

平成28年第1回 掛川市・袋井市病院企業団議会定例会会議録

○議事日程 平成28年2月8日(月) 午後4時55分 開会

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 平成27年度掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計補正予算(第2号)
について

日程第4 議案第2号 掛川市・袋井市病院企業団債権管理条例の制定について

日程第5 議案第3号 掛川市・袋井市病院企業団職員定数条例の一部改正について

日程第6 議案第4号 平成28年度掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計予算について

○本日の会議に付した事件 議事日程に上げた事件と同じ

○出席議員(10名)

1番 竹 嶋 善 彦

2番 山 崎 恒 男

3番 草 賀 章 吉

4番 大 石 與志登

5番 堀 内 武 治

6番 寺 田 守

7番 鈴 木 弘 睦

8番 高 木 清 隆

9番 戸 塚 文 彦

10番 大 庭 通 嘉

○説明のため出席した者

監査委員	横山茂明	監査委員	原田達功
企業長	名倉英一		
副院長	蟹本雄右	副院長	山本洋子
副院長	市橋鋭一	副院長	若井正一
副院長兼看護部長	八木純		
経営管理部長	久永豊彦	経営管理部参与	川隅庄一
経営戦略室長	石野敏也	管理課長	岩井政昭
管理課参事	山崎浩	医事課長	杉山三起也
人間ドック・健診センター管理室長	城内優		

議 事

午後 4 時 5 5 分 開会

○議長（竹嶋善彦） 本日の出席議員は、10名であります。所定の定足数に達しておりますので、これより、平成28年第1回掛川市・袋井市病院企業団議会定例会を開会いたします。

○議長（竹嶋善彦） なお、議事日程につきましては、議長において作成し、お手元に配布した議事日程のとおりであります。これより会議を開きます。

本日の会議は、延長したいと思います。あらかじめご了承ください。

○議長（竹嶋善彦） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、議長において、2番山崎恒男君、9番戸塚文彦君を指名いたします。

○議長（竹嶋善彦） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。会期は、本日1日限りとしたいと思います。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） ご異議なしと認めます。よって会期は、本日1日限りと決定いたしました。

○議長（竹嶋善彦） 日程第3、議案第1号を議題といたします。

提案者より、提案理由の説明を求めます。企業長、名倉英一君。

○企業長（名倉英一） ただいま上程されました、議案第1号、平成27年度掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計補正予算第2号について、ご説明申し上げます。

収益的収支につきましては、収入が5億620万円余の増額、支出が1億8,950万円余の増額をお願いするもので、補正後は、支出が収入を7億3,050万円余上回る収支予算となるものでございます。収入の主なものといたしましては、入院収益が2億1,240万円余の増額、外来収益が3億180万円余の増額をするものでございます。支出の主なものといたしましては、給与費が5,500万円余

の増額、医薬品などの材料費が2億30万円余の増額、燃料費などの経費が8,660万円余の減額、消費税及び地方消費税が1,590万円余の増額、過年度損益修正損として特別損失が640万円余の増額をするものでございます。

以上、議案第1号の提案説明といたします。詳細につきましては、経営管理部長より補足説明を申し上げますので、よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長（竹嶋善彦） 次に、補足説明を求めます。経営管理部長。

○経営管理部長（久永豊彦） それでは私から、議案第1号、平成27年度掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計補正予算第2号につきまして、補足説明を申し上げます。

予算書の1ページをお願いいたします。第2条の業務量の関係でございますけれども、外来患者数を一日平均1,270人と見込み、入院患者と合わせました年間延患者数を465,990人と見込んでおります。次に、第3条の収益的収入及び支出についてでございますが、収入につきましては、病院事業収益を5億626万9,000円増額し、154億2,677万6,000円とするものでございます。内訳の主なものにつきましては、医業収益が5億526万9,000円の増でございます。支出につきましては、病院事業費用を1億8,959万5,000円増額し、161億5,731万7,000円とするものでございます。主な内訳につきましては、医業費用が1億6,527万3,000円の増、医業外費用が1,782万9,000円の増でございます。なお、支出が収入を上回ってございますが、前年度の決算収支と比較いたしますと、医業収支は約2億円ほどの改善が見込まれるものでございます。次に、第4条の債務負担行為でございますが、追加が3件ございます。平成28年度の早期に稼働が必要な医療機器の購入につきまして、債務負担行為を設定させていただくものでございます。2ページをお願いいたします。第5条につきましては、議会の議決を経なければ流用することのできない職員給与費について改めるものでございます。

続きまして、実施計画によりましてご説明申し上げます。3ページをお願いいたします。収益的収入及び支出で、主なものにつきましては、入院収益は2億1,246万3,000円の増、外来収益は、3億180万6,000円の増でございます。これに対し支出の主なものは、給与費は5,500万円の増、材料費は2億32万3,000円の増、経費は8,667万2,000円の減でございます。4ページ以降には、予定キャッシュ・フロー計算書、給与費明細書、債務負担行為に関する調書をお付けしておりますので、ご覧いただければと存じます。

少しとんでいただきまして、10、11ページをお願いいたします。平成28年3月31日現在の予定

貸借対照表でございます。本年度の決算見込に基づきます、資産、負債、資本の状況をお示しするものでございます。主な点のみ、ご説明をさせていただきます。まず、流動資産のうち現金・預金につきましては、追加出資により9億5,539万円余を見込むものでございます。右ページの下段の部分でございますけれども、剰余金につきましては、収益的収支の費用が収入を上回っておりますことから、欠損金の合計が28億1,953万円余となるものでございます。なお、資本合計は8,160万円余となり、債務超過は解消された状態と見込むものでございます。資産合計及び負債資本合計は、217億5,083万円余となるものでございます。

次に、13、14ページをお願いいたします。事項別明細書でございます。まず、収益的収入でございますが、1款1項医業収益は、5億526万9,000円を増額し、144億8,838万6,000円とするものでございます。1目の入院収益につきましては、一日当たりの平均入院患者数は、当初予算の段階と変わりはありません。入院の平均収入見込み単価を6万850円と改めることによりまして、2億1,246万3,000円を増額するものでございます。2目の外来収益につきましては、当初予算から一日当たり40人を増として平均患者数を1,270人と見込み、一日当たりの診療単価につきましても1万2,600円と見込むことから、3億180万6,000円の増額となるものでございます。2項の医業外収益につきましては、100万円の増額でございます。5目の保育園収益につきましては、900万円の減額となるものでございます。

次に、15、16ページをお願いいたします。収益的支出でございます。医業費用につきましては、1億6,527万3,000円を増額し、155億2,736万3,000円とするものでございます。1目の給与費につきましては、勤勉手当の支給率の引き上げ、退職者増に伴います退職給付引当金の増額により、5,500万円を増額するものでございます。2目の材料費につきましては、医業収益の増に伴います医薬品や診療材料費の増加によりまして、2億32万3,000円を増額するものでございます。3目の経費につきましては、燃料費や委託料などの節減、効率化によりまして、8,667万2,000円の減額をいたすものでございます。

17、18ページをお願いいたします。減価償却費につきましては、平成26年度決算の対象資産の確定に基づきまして、201万3千円を増額するものでございます。2項の医業外費用の主なものでございますけれども、4目の消費税及び地方消費税につきましては、材料費などの予算補正に伴いまして、1,597万1,000円を増額するものでございます。

以上、平成27年度掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計補正予算の補足説明とさせていただきます。よろしくご審議のうえ、ご可決を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（竹嶋善彦） 以上で説明が終わりました。

○議長（竹嶋善彦） これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

【「なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） 質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

○議長（竹嶋善彦） これより討論に入ります。討論はありませんか。

【「なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） 討論なしと認め、これにて討論を終結いたします。

○議長（竹嶋善彦） これより議案第1号について、採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決することに決しました。

○議長（竹嶋善彦） 日程第4、議案第2号を議題といたします。

提案者より、提案理由の説明を求めます。企業長、名倉英一君。

○企業長（名倉英一） ただ今上程されました、議案第2号、掛川市・袋井市病院企業団債権管理条例の制定について、ご説明申し上げます。

本条例は、企業団の債権の管理に関する事務処理について必要な事項を定めることにより、その適正化を図るため、制定するものでございます。詳細につきましては、経営管理部長より補足説明を申し上げますので、よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長（竹嶋善彦） 次に、補足説明を求めます。経営管理部長。

○経営管理部長（久永豊彦） それでは私から、議案第2号、掛川市・袋井市病院企業団債権管理条例の制定につきまして、補足説明を申し上げます。

議案書の2ページをお願いいたします。本条例につきましては、企業団の債権管理の適正化を図ることを目的といたすものでございまして、債権管理に関する事務処理について必要な事項を定めるものであります。条文の主な点につきまして、ご説明を申し上げます。第1条では、条例の目的を定めるものでございます。第2条では、条例における用語の定義について定めたものでございます。第4条で、債権管理に関する企業長の責務について定めるものでございます。第5条では、債権管理のための台帳整備について定めるものでございます。第6条につきましては、あらゆる手段を尽くしても回収が困難、できない債権につきまして、明らかに債権回収ができない事由に該当するときは、不納欠損処分いわゆる債権放棄をすることができるという定めを設けるものでございます。また、債権放棄をした場合には、議会に報告することを義務づけるものでございます。

以上、議案第2号の補足説明とさせていただきます。よろしくご審議のうえ、ご可決を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（竹嶋善彦） 以上で、説明が終わりました。

○議長（竹嶋善彦） これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

【「なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） 質疑はないようですので、質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

○議長（竹嶋善彦） これより討論に入ります。討論はありませんか。

【「なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） 討論なしと認め、これにて討論を終結いたします。

○議長（竹嶋善彦） これより議案第2号について、採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

○議長（竹嶋善彦） 日程第5、議案第3号を議題といたします。

提案者より、提案理由の説明を求めます。企業長、名倉英一君。

○企業長（名倉英一） ただ今上程されました、議案第3号、掛川市・袋井市病院企業団職員定数条例の一部改正について、ご説明申し上げます。

本条例は、医師数の増加や企業団付け事務職員の増加に対応するため、職員の定数を800人から850人に改正するものでございます。

よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長（竹嶋善彦） 以上で説明が終わりました。

○議長（竹嶋善彦） これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

【「なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） 質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

○議長（竹嶋善彦） これより討論に入ります。討論はありませんか。

【「なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） 討論なしと認め、これにて討論を終結いたします。

○議長（竹嶋善彦） これより議案第3号について、採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決することに決しました。

○議長（竹嶋善彦） 日程第6、議案第4号を議題といたします。

提案者より、提案理由の説明を求めます。企業長、名倉英一君。

○企業長（名倉英一） ただいま上程されました、議案第4号、平成28年度掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計予算について、ご説明申し上げます。

まず、収益的収支につきましては、収入が155億1,700万円余、支出が164億4,200万円余で、平成27年度の実績を踏まえ計上したものでありまして、支出が収入を9億2,500万円上回る収支予算となるものでございます。収入の主なものといたしましては、入院収益が97億6,400万円余、外来収益が38億2,500万円余、両市からの繰入金が8億7,800万円余でございます。支出の主なものは、給与費が81億9,900万円余、医薬品などの材料費が32億800万円余、光熱水費や委託料などの経費が26億700万円余、建物や器械備品等の減価償却費が17億1,600万円余でございます。

次に、資本的収支につきましては、収入が12億4,900万円余、支出が20億1,400万円余で、この収入の不足額7億6,500万円余は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんをいたします。収入の主なものは、建設改良費に充当する企業債が4億円、両市からの出資金が8億400万円余でございます。支出の主なものは、病院機能の向上を図るための資産購入費が6億3,400万円余、企業債の元金償還金が12億9,300万円余でございます。

以上、議案第4号の提案説明といたします。詳細につきましては、経営管理部長より補足説明を申し上げますので、よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長（竹嶋善彦） 次に、補足説明を求めます。経営管理部長。

○経営管理部長（久永豊彦） それでは私から、議案第4号、平成28年度掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計予算につきまして、補足説明を申し上げます。

予算書の1ページをお願いいたします。第2条の業務の予定量の関係でございますけれども、患者数につきましては、一日平均の入院患者数を435人、外来患者数を1,230人と見込むものでございます。主要な建設改良事業につきましては、医療機器等の整備事業につきまして6億3,461万3,000円を見込んだものでございます。次に、第3条の関係でございますけれども、現金支出を伴わない減価償却費が多額でありますことから、支出が収入を上回る状況ではございますけれども、前年度当初予算と比較いたしますと、医業収益は約2億6,000万円の改善と見込むものでございます。第4条の資本的収支につきましては、収入は12億4,900万円余、支出につきましては2ページでございますけれども、20億1,483万7,000円という状況でございますことから、収入額が支出額に対して不足してございます。不足額につきましては、過年度分の損益勘定留保資金いわゆる減価償却費で補てんをさせていただくものでございます。

2、3ページをご覧くださいと思います。第5条につきましては医療機器保守委託料等の債務負担行為について、第6条は企業債について、第7条は一時借入金の限度額について、第8条は予定支出の各項の経費の金額の流用について、第9条は議会の議決を経なければ流用することのできない経費について、第10条はたな卸資産購入限度額について、それぞれ定めさせていただくものでございます。第11条では重要な資産の取得についてでございます、2,000万円以上の重要な資産を明示したものでございます。

続きまして、実施計画書をご覧くださいと思います。4、5ページをお願いいたします。収益的収入及び支出でございますが、入院収益は、医業収益の66.4%を占める97億6,466万2,000円でございます。外来収益は、同じく医業収益の26.0%を占めているもので、38億2,579万2,000円でございます。これに対しまして支出は、医業費用の51.8%を占める給与費が81億9,977万円、20.3%を占める材料費が32億881万7,000円、16.5%を占める経費が26億748万6,000円となるものでございます。資本的収入及び支出の関係につきましては、施設改良事業に係る企業債を4億円借入れを予定するものでございます。当企業団の構成市であります掛川市及び袋井市からは8億4,882万4,000円の出資金をお願いするものでございます。支出につきましては、医療機器等の整備に係ります資産購入費が6億3,461万3,000円、企業債の元金償還金が12億9,376万4,000円でございます。6ページ以降につきましては、予定キャッシュ・フロー計算書、給与費明細書、債

務負担行為に関する調書を、それぞれお付けをしてございますので、ご覧いただければと思います。

次に、14、15ページをお願いいたします。平成29年3月31日現在の予定貸借対照表でございます。平成28年度中に購入を予定いたします資産を追加し、既存の固定資産の減価償却を行ったものでございます。なお、流動資産の関係につきましては、貸倒引当金を計上いたしてございます。未収金の不納欠損などに備えるための見込額を計上してございます。負債の部の関係でございますけれども、一時借入金が発生しないものと見込んでございます。資本の部につきましては、8億4,800万円余の出資金を受け入れますことから、増額となっております。剰余金の関係につきましては、年度末の未処理欠損金が37億4,957万円余と見込むものでございます。資本の合計額は、38万円余ということで、債務超過は回避できる見込みでございます。資産合計及び負債資本合計につきましては、8億8,479万円余少ない208億6,603万円余と見込むものでございます。

次に、16ページをお願いいたします。平成27年度の予定損益計算書でございます。医業損失につきましては9億938万円余でございます。経常損失が7億2,299万円余、純損失が7億2,948万円余を見込むものでございます。

少しとんでいただきまして、23、24ページをお願いいたします。予算事項別明細書でございます。まず、収益的収入の関係でございますけれども、1款1項1目の入院収益につきましては、一日の平均患者数を435人、診療単価を6万1,500円と見込むものでございます。2目の外来収益では、一日当たりの平均患者数を1,230人、診療単価を1万2,800円と見込むものでございます。その他の医業収益につきましては、室料差額収益や人間ドックなどの医療相談収益などで、8億4,800万円余を計上いたすものでございます。4目他会計負担金につきましては、掛川市及び袋井市からの負担金でございます。救急医療の確保に要する経費、保健衛生行政事務に要する経費といたしまして、2億6,521万円を計上させていただくものでございます。2項医業外収益の主なものは、3目の負担金交付金でございます。掛川市及び袋井市からの負担金でございます。地方公営企業法に定めます繰出基準に基づく繰入金のうち、起債償還利子の支払いに係る経費や高度医療、経営基盤強化対策に要する経費などのほか、基準外の繰り入れ分といたしましては、旧市立病院職員に係ります退職給付引当金につきまして15年分割で計上させていただくことから、合計額が6億1,290万2,000円となるものでございます。

次に、25、26ページをお願いいたします。収益的支出の関係でございます。1款1項1目の給与費は81億9,977万円でございますけれども、この中には15年かけて引き当てる退職給付引当金が含まれております。2目の材料費は、32億881万7,000円でございます。主なものにつきましては、

医薬品と診療材料費でございます。3目の経費につきましては、26億748万6,000円でございます。主なものは委託料や賃借料、光熱水費でございます。

27、28ページをお願いいたします。4目の減価償却費につきましては、17億1,642万2,000円でございます。平成27年度までに取得をいたしました建物、器械備品などをそれぞれの耐用年数に応じまして償却するものでございます。

次に、29、30ページをお願いいたします。医業外費用でございます。主なものにつきましては、支払利息及び企業債取扱諸費、2億4,625万6,000円でございます。これは病院建設事業に係る企業債償還利子でございます。

次に、31、32ページをお願いいたします。資本的収入につきましては、12億4,908万8,000円でございます。建設改良に要する経費の一部を掛川市及び袋井市にご負担いただく他会計出資金と、施設改良費に充てます企業債の借入補てん額でございます。資本的支出につきましては、1項の建設改良費につきましては、中東遠総合医療センターの高度急性期病院としての機能を維持し充実するため、医療機器などを整備、更新する事業を予定するものでございます。2項企業債償還金の関係でございますけれども、12億9,376万4,000円でございます。平成22年度及び平成24年度から平成26年度に借入れをいたしました企業債の元金償還金でございます。

中東遠圏域の基幹病院として、その機能を十分に発揮し、地域の皆さまに質の高い医療を提供できるよう、職員一丸となって、今後も安定的な健全経営を目指してまいります。

以上、平成28年度掛川市・袋井市病院企業団病院事業会計予算の補足説明とさせていただきます。よろしくご審議のうえ、ご可決を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（竹嶋善彦） 以上で説明が終わりました。

○議長（竹嶋善彦） これより質疑に入ります。質疑はありますか。

【「なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） 質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

○議長（竹嶋善彦） これより討論に入ります。討論はありますか。

【「なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） 討論なしと認め、これにて討論を終結いたします。

○議長（竹嶋善彦） これより議案第4号について、採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○議長（竹嶋善彦） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決することに決しました。

○議長（竹嶋善彦） 以上で、本日の日程全部を終了いたしました。

○議長（竹嶋善彦） 閉会にあたり、企業長よりごあいさつをお願いいたします。企業長、名倉英一君。

○企業長（名倉英一） 閉会に際しまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本日は、平成28年度予算をはじめ、4件の議案についてご審議いただき、いずれも原案どおりお認めいただきまして、大変ありがとうございます。

補正はですね、結局入院で2億円、外来で3億円増収し、費用は2億円の増額で3億円の改善となりました。これも職員の努力の賜と思いますが、あれだけやってもここまでかという思いもありますが、引き続き経営努力をしていきたいと思っております。未収金については、実は今かなり力を入れてやっていて、次回にはご報告できるかなと思っております。これを処理する上で条例が必要ですのでご審議いただきました。職員の定員は若干増やしましたが、ぎりぎりの所に来ているので、いろいろとやっていく段階で定員に引っかかってできないというのは避けたいという思いがある。職員が一時的に膨らむことはあると思うが、少数精鋭に持って行くためには、一時的に手厚くするというのはご理解いただきたいと思っております。（平成28年度の）予算は今の時点での予算なので、これが診療報酬で蹴られるということも考えられる。なかなか難しい。

本日はいろいろとご議論いただきました。真意を理解していただきたいと思っておりますし、大きな

方向性を共有していくことが大事かなと思います。いろいろなご意見をいただきながら、修正していきますし、病院の運営に関するご助言については真摯に受け止めたいと思います。

今後とも引き続き、議員皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ、閉会のあいさつとさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

○議長（竹嶋善彦） これにて、平成28年第1回掛川市・袋井市病院企業団議会定例会を閉会いたします。みなさまのご協力に、深く感謝申し上げます。

午後5時30分 閉会

[署名]

以上、地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成 28 年 5 月 13 日

掛川市・袋井市病院企業団議会議長

竹 嶋 善 彦

[署名議員]

掛川市・袋井市病院企業団議会議員

山 崎 恒 男

掛川市・袋井市病院企業団議会議員

戸 塚 文 彦